



がんばっています！

早いもので、今日で学校の11月が終わってしまいます。「校報 けむやま」も、前号からだいぶ間があいてしまい、申し訳ありません。

11月、子どもたちは読書や体力づくりに重点を置いてがんばりました。

読書については、図書委員会が「もみじ読書まつり」を企画し、楽しく取り組みました。

体力づくりについては、業間マラソンや持久走大会（今年度からマラソン大会ではなく、決められた時間に校庭のコースを何周走れるのかに挑戦するものに変更しました）等の取組に力を入れました。



12日（水）には、4・5・6年生の持久走大会を行いました。

今年から始まった取組ということもあり、多少戸惑った部分もありましたが、子どもたちは全力でがんばりました。

マラソン大会に比べ、校庭のコースを走るため子どもたちの安全面でのリスクが少ないとや、走ることが苦手な子どもにとって取り組みやすい等のよい点があったと思います（特にクマの出没による危険を回避できたことはよかったです）。



反面、マラソン大会で活躍することを楽しみにしていた子どもたちや応援することを楽しみにしていた保護者や地域のみな様にとっては、物足りないものであったかもしれません。

また、取り組み期間を暑さ対策のため、学習発表会後の11月にしたことや、1・2・3年生の持久走大会を11月の後半に計画し実施が難しくなってしまったことも反省しなくてはなりません。

学校としては

「子どもたちが自分であてを決めて体力づくりに取り組むこと」

「安全な場を確保し、子どもたちが安心して体力づくりに取り組むこと」

を大切にし、反省を生かして取り組みを改善していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

ありがとうございました

煙山地区で数回クマの目撃情報があり、学校連絡網メールで登校や下校についてお願いし、ご協力をいただきました。ありがとうございました。

12月に入っても、まだ同様のことがあるかもしれませんので、学校連絡網メールをこまめにチェックしていただきますようお願いいたします。

また、「いじめに関するアンケート」にもご協力いただき、ありがとうございました。

回答いただいたことについて、必要に応じた対応を始めております。その中で「いじめ」と「いじり」「おどし」について再確認してほしいというご意見がありました。学校としては

「いじめ」… やられた側が嫌な思いをするもの

※やる側の意志や意図は関係ない

「いじり」… やる側がふざけた気持ちでやるもの

「おどし」… やる側に嫌な思いをさせる意図があり、やられた側が怖い等の嫌な思いをするもの

→ 「いじめ」かどうかは、やられた側がどう感じているかによる

と考え、指導を進めてまいります。このことについては、子どもたちとも再度確認いたします。

今後もお気づきの点がありましたら、いつでも学校にご連絡願います。